

子どもとよく
向き合うために



中高生の発達と子育て

～いま、子どもたちの世界は？～

日時

11月7日（土）

14：00～16：15（13：30～受付）

場所

ヴォーリズ平和礼拝堂(本館5階)（参加費:無料）

内容

第1部 尾木ママの講演(70分)

第2部 尾木ママと春日井校長の対談(40分)



尾木 直樹さん(尾木ママ)

滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開、その後22年間大学教育に携わる。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任する。

2012年4月同大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学名誉教授。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・研究に取り組んでいる。

NHK Eテレ「ウワサの保護者会」では長年MCとして活躍。

現在は日本テレビ「真相報道バンキシャ！」等のテレビ番組にも出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。「尾木ママ流生きるヒント 伸ばしたい9つの力」

（きずな出版）など著書多数。2023年4月東京都立図書館名誉館長に就任する。



春日井 敏之 校長

岐阜県生まれ。立命館大学法学部卒業、大阪教育大学大学院修士課程修了。京都府内の公立中学校に23年間勤務。その後、2001年より立命館大学文学部教育人間学専攻に着任し、大学で23年間務める。2017年～2019年大学院教職研究科長。

立命館大学名誉教授。専門は臨床教育学、教育相談論。

2024年より近江兄弟社高等学校校長。

神戸市、宝塚市、大津市、滋賀県等で、いじめ問題第三者委員会、

再調査委員会にも参画。2022年～2024年日本学校教育相談学会会長。

主著は『希望としての教育』（三学出版）、『思春期のゆらぎと不登校支援』（ミネルヴァ書房）、『ひきこもる子ども・若者の思いと支援』（共編著、三学出版）、『大学でのピア・サポート入門』（共編著、

ほんの森出版）『学校教育相談－理論と実践のガイドブック』（共編著、ほんの森出版）等多数。